

議会だより しすい

No.196

編集・発行/酒々井町議会 〒285-8510 千葉県印旛郡酒々井町中央台4-11

ホームページは「酒々井町議会」で検索してご覧ください ☎043-496-1171

令和2(2020)年8月1日発行

コロナになんか負けないよ!

中央保育園

6月定例会 条例改正や補正予算などの議案審議・・・P2~P6

委員会、本会議での審議結果・・・P7~P8

5月臨時会・議員研修会・・・P9~P10



6月
定例会

新型コロナウイルス感染症に関する支援策

給付金、税の減免・猶予など可決

議案

〔議案第2号〕
町固定資産評価審査委員
会条例を一部改正

「行政手続等における情報通
信の技術の利用に関する法律」
が「情報通信技術を活用した行
政の推進等に関する法律」に改
められたことに伴い条例を改正
し、あわせて文言の整理を行う
もの。

※全員賛成で可決

〔議案第4号〕
家庭的保育事業等の設備
及び運営に関する基準を
定める条例を一部改正

家庭的保育事業者等による保
育の提供の終了に際して、卒園
後の受入れ先確保のための連携
施設並びに居宅訪問型保育事業
者が保育を提供できる場合に關
する規定が改められたことから、
条例の一部を改正するもの。

※全員賛成で可決

〔議案第1号・3号・7号〕
地方税法等の改正に伴い
条例を一部改正

新型コロナウイルス感染症及
びそのまん延防止のための措置
により納税者等に及ぼす影響の
緩和を図るため、酒々井町税賦
課徴収条例の一部及び酒々井町
都市計画税条例の一部を改正す
るもの。

また、酒々井町国民健康保険
条例の一部改正は、新型コロナ
ウイルス感染症の影響により
収入が減少した被保険者等に係
る国民健康保険税の減免につい
て改正をするもの。

※全員賛成で可決

一般質問は中止に

新型コロナウイルス感染症
拡大防止対策や特別給付
金をはじめとする町民・事
業者への支援に町が専念
し、迅速な対応ができるよ
う6月定例会における一般
質問は中止されました。



役場窓口では感染症拡大防止対策としてパネルの設置などを行い対応しています

【議案第5号】

**重度心身障害者(児)医療
給付改善事業の対象者の
拡充に伴う条例の一部改正**

千葉県において、障害者支援法の趣旨に鑑み、障害者のサービス等との均衡を図るために、重度心身障害者(児)医療給付改善事業の対象者を拡充し、本年8月1日から施行されることに伴い、県に準じて、本条例の一部を改正するもの。また、法律の改廃に伴い、その根拠法令を整理するために条例の一部を改正し、あわせて文言等を整理するもの。

※全員賛成で可決

【議案第8号】

**介護保険法の改正に伴う
条例の一部改正**

介護保険料率の算定に関する基準が見直されたことから、低所得者に対する介護保険料の軽減措置の拡大に係る保険料額の規定を整備すること及び、新型コロナウイルス感染症の影響により収入の減少が見込まれる場合等における保険料の減免について条例の一部を改正するもの。

※全員賛成で可決

【議案第9号】

**後期高齢者医療に関する
条例の一部改正**

千葉県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例において、新型コロナウイルス感染症に感染した被用者等に対する傷病手当金の支給に係る改正に伴う本条例の一部を改正するもの。

※全員賛成で可決

【議案第10号】

**新たな都市公園の整備に
伴う条例の一部改正**

上本佐倉地区において新たに整備する都市公園等を本条例に位置づけるもの、また併せて文言の修正を行うもの。

※全員賛成で可決

【議案第11号】

一般会計を増額補正

地方公共団体が地域の実情に応じできめ細やかに必要な事業を実施できるよう創設された「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を財源とする酒々井町中小企業等緊急事業支援交付金や、酒々井町臨時子育て支援金、ひとり親世帯への臨時特別給付金及び準要保護世帯臨時支援金、公共的空間安全・安心確保事業経費をはじめ、酒々井中学校テニスコート整備工事、防災集団移転促進事業計画策定業務委託、社会資本整備総合交付金事業、下水道事業への繰出経費など、緊急を要する経費等を計上するもの。

※全員賛成で可決

<一般会計補正予算額>

補正前	90億8,279万8千円
補正額	3億6,118万2千円
合計	94億4,398万円

【議案第12号】

**国民健康保険特別会計を
増額補正**

新型コロナウイルス感染症への感染などにより療養し、労務に服することができない被保険者に対し、傷病手当金を支給するため補正するもの。

歳出は、保険給付費を増額するもので、歳入は、特別調整交付金により支給額の全額の支援を受けられることから県支出金を増額するもの。

※全員賛成で可決

<国民健康保険特別会計補正予算額>

補正前	23億6,090万1千円
補正額	300万円
合計	23億6,390万1千円

【議案第13号】

下水道事業会計を増額補正

資本的収入及び資本的支出をそれぞれ1億1,507万9千円増額補正するもの。

資本的支出は、飯積地区・本佐倉地区・尾上地区既存集落の下水道整備事業及び下水道長寿命命化事業・中川2号幹線改修事業を行うものであり、資本的収入は、その費用を企業債・国庫補助金・一般会計から繰入れるため増額補正するもの。

※全員賛成で可決

【議案第6号】
**国民健康保険の傷病手当金
支給に関する規定の追加**

国民健康保険において、新型コロナウイルス感染症への感染などにより療養し、労務に服することができない被保険者に対し、傷病手当金を支給する規定を加えるため、条例の一部を改正するもの。

※全員賛成で可決

<下水道事業会計補正予算額>

収益的支出	補正前	1,643万8千円	資本的支出	補正前	1億 704万8千円
	補正額	1億1,507万9千円		補正額	1億1,507万9千円
	合計	1億3,151万7千円		合計	2億2,212万7千円

【議案第14号】
農業委員の認定農業者の過半数要件を例外適用

農業委員の任命は、原則、認定農業者等が委員の過半数を占める必要がある。ただし、認定

農業者等が少ない場合、議会の同意を得て、認定農業者経験者等の認定農業者に準ずる者も含め過半数とすることとなっていることから、農業委員会委員の任命に係る認定農業者等の過半数要件の例外適用について、議会の同意を求めるもの。
※全員賛成で同意

【議案第15号】※追加議案
中学校屋内運動場大規模改修工事請負契約の締結

酒々井中学校屋内運動場大規模改修工事について、一般競争入札を実施した結果、株式会社ナカムラが落札し、同社と1億4,586万円で仮契約を締結したことから、規定により議会の議決を求めるもの。
※全員賛成で可決

【議案第16号から第23号】※追加議案
農業委員会委員の8名を任命するもの

議案第14号が可決され、農業委員会委員の任命に係る認定農業者等の過半数要件の例外適用の同意を得たことから、非認定

農業者4名を含む、8名を農業委員に任命するため、議会の同意を求めるもの。
※それぞれ全員賛成で同意



綿貫 清 委員



京増 孝一 委員



木我 恭子 委員



飯田 隆男 委員



石渡 潤一 委員

報告

【報告第1号】
一般会計予算の繰越

事業の進捗状況又は国の補正予算の活用等の理由により、「酒々井中学校体育館大規模改修事業」をはじめ、「被災農業者向け経営体育成支援事業」、「地方創生拠点整備交付金事業」、「道路の改良事業」など繰越明許費



相京 文夫 委員



宮田 早苗 委員



石橋 義弘 委員

を設定した19事業について、翌年度に繰り越す額が確定したので報告するもの。

【報告第2号】
水道事業会計予算の繰越

令和元年度酒々井町下水道事業会計予算のうち、「水安全計画策定業務」、「東酒々井地先配水管敷代替詳細設計業務委託」、「尾上浄水場配水池築造工事（その2）」、「東酒々井地先配水管敷代替工事（7工区）」、「東酒々井地先舗装本復旧工事（その2）」について、繰越の処理を行ったので報告するもの。

【報告第3号】
下水道事業会計予算の繰越

令和元年度酒々井町下水道事業会計のうち、「馬橋地区下水道整備事業」、「上岩橋地区下水道整備事業」、「飯積地区下水道整備事業」、「酒々井・東酒々井地先汚水管整備事業」、「下水道計画見直し事業」について、繰越の処理を行ったので報告するもの。

議案への賛成討論

【議案第11号】

コロナ禍町独自支援策、新たな中川治水対策に賛成

齊藤 博 議員

コロナウイルス感染症により、事業活動に支障があった方々への支援には町独自の施策もあり賛成する。

運用に際して2点要望する。

「中小企業等緊急支援給付金制度」では対象とならない農業者についても状況は同じなので対象者に含めるべきである。

町社会福祉協議会の貸付金制度等には、貸付金の返済免除等の施策もあるが、対象者の範囲を広げていただきたい。

また、「防災集団移転促進事業」の計画策定委託料は「新たな中川治水対策」と私は受け止め賛成する。

「移転方式」は、対象区域、対象者にとっては、財産や権利

に関わる方式なので、関係者への事前の十分な説明をはじめ、要望等を十分把握し、納得を得た上で、その後の事業着手に臨まれるよう強く要望する。

【議案第11号】

新型コロナウイルスの影響に
対応するための
補正予算に賛成

金塚 学 議員

一般会計補正予算について、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、子育て世帯への経済的支援のための臨時特別給付金とは別に、国からの地方創生臨時交付金を受け、5月の補正予算（第1号）に続き、2回目の町独自の子育て支援金事業を行うこと。

また、国や県の中小法人・個人業者の為の支援とは別に商業振興事業として町独自で中小企業等に緊急支援金を交付すること。

また、町立図書館において図書の外線消毒など、新型コロナウイルス感染症による影響に対応するため、未来を担う子供たちのための民生費、町の経済

を支える商工費、多くの町民が利用する社会教育施設のための教育費について補正をされたことを、高く評価をし賛成する。

【議案第10号】

今後もスピーディーな対応に期待し賛成

御園生 浩士 議員

提出議案の間違いを指摘したところ、素早い対応、訂正をしていただいた。

今後とも、スピーディーな対応を心がけていただきたいと思います。賛成する。

【議案第11号】

新型コロナウイルス対策補正予算
町民への迅速な支援のため
賛成

竹尾 忠雄 議員

国の臨時交付金（約7,530万円）を財源にした酒々井町中小企業等緊急支援給付金（約5千万円）は、新型コロナウイルス感染症の影響により売り上げが減少した事業者に対し10万円を支給し、事業継続の下支えとして営業を守る支援策だが、

事業主である農家を給付金の対象外にしたことは問題である。ただ、経済建設常任委員会での私からの是正要求に対し、副町長より「前向きに検討する。」との回答を得ることができた。

また、臨時子育て支援金として一人5千円の支給（約一千万円）や、ひとり親世帯への5万円支給（約650万円）など、子育てや経済的困難な方々への一刻も早い支給を願う。

次に、防災集団移転促進事業計画策定業務（約2千万円）が計上されたが、関係住民への説明会が開かれていない。住民の理解なく予算執行をしないよう要求する。以上意見を申し上げますが、補正予算に賛成する。

【議案第11号】

防災備蓄品の拡充と
給食事業に賛成

小早稲 美穂 議員

まずは、新たに防災備蓄品を拡充していただいたことに感謝申し上げます。

また、防災集団移転促進事業計画策定にあたり、町には、住民の方々の身になって考えてい

ただきたく精神的・経済的な負担をかけないようお願いする。

さらに、給食事業では、コロナの影響で休校や夏休みを短縮し授業を行うなど、イレギュラーな中で、子どもたちのために農家や調理員・配膳員・配送などの関係者各位のおかげで早々に給食を始めることができ、子どもたちも大変喜んでい

今回の補正予算はこのように影で支えていただいている方々の事業に係る費用でもある。今回の新型コロナウイルス感染症を期に、町民の皆さまとまい一度災害時の行動について考え、子どもたちの一食の食事の大切さやありがたさに感謝し賛成する。



発議案

【発議案第1号】
議員報酬の特例に関する
条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症による町民の経済的影響を鑑み、令和2年7月から令和3年3月までの議員報酬を月額10%削減しようとするもの。
※賛成少数で否決

発議案の	反対討論
------	------

議会として一致団結する
時に議論をしない提出に
反対

金塚 学 議員

この発議案が全員協議会で議論をされず本議会に突然提出されたことを非常に残念に思う。議員報酬の議論は、もとより町村議会は報酬が少なく、町では政務調査費・政務活動費の支給がない。決められた議員報酬の中で活動し、議員としての役割を果たすことが私たちに課せられ

た責務である。印旛郡市の各議員報酬は、成田市の47万円、佐倉市の46万円、四街道市の40万円、印西市の37万円など町の26万円と比較しても大きな差がある。政策の研究調査のためにかかる費用は、市議会と町議会で差がある訳ではない。一議員のスタンプラリーに流されることなく、このコロナ禍においても議会人として活動を行い、町民の代表として議論し、住民の方にわかりやすい議会活動を示す時と考え、発議案の提出に反対する。

町民受けを狙ったパフォー
マンスとしか思えないので
反対

小阜 裕 美穂 議員

削減に関して、事前説明はなく、削減の割合・期間も報道されている県内市長のものに合わせているようで、パフォーマンスにしか思えない。使い道と共に削減割合・期間を決定するべきである。各議員の報酬を月1割削減してひと月44万円弱、この額でどのような使い道を想定しているか発議内容と私の質問に対しての答弁からは確かな答えは得られなかった。また、

削減額に対しての不足分を町の財政で補填し圧迫してはならないということから、町民受けを狙ったパフォーマンスで、ただ単に削減するのではなく、例えば、今回の議案にある中小企業等への給付金から外れた個人農業者への給付にまわす等、報酬の削減額と同等で行える具体的な用途を執行部と共に検討し削減割合・期間を決め、発議としても遅くはないと考え、今回は反対する。

趣旨は理解できるが、特定の
人に偏るのではなく
広く財源を求めるべきと
考え 反対

白井 則邦 議員

新型コロナウイルスで、収入が減っている方々の支援をするために、定額の報酬をもらっている議員報酬を減らして財源と充てるという趣旨は理解できる。しかし、定額の報酬をもらっているのは、公務員、年金、生活保護など、他にも多くいる。他の自治体では、自治体職員がもらう特別定額給付金10万円を寄附するように要請されているところもある。そのような負の影響

発議案の	賛成討論
------	------

議員の一人として意思を
示したいので 賛成

地福 美枝子 議員

コロナ禍の中で、フリーランスや事業者の方々は減収になって大変だと聞いている。議員報酬は、いきなりカットされることもなく、今までどおり支給されることに、町民感情として不満を持つ方もいると思う。私はすべて議員報酬を削減すれば良いという立場ではない。しかし、国難の状況にあって私に何かできるのか、議員の立場で町民の暮らしを守るために何をするか問われている。今回3月まで1割カットということでは

町民に対し議員として
姿勢を示すことが
大事と考え 賛成

齊藤 博 議員

賛成者として署名したので討論することは如何なものかと思っていたが、反対討論を伺い、私の思いとズレていないかと感じ、申し上げることにした。自らの報酬を削る際に、何の事業に使うのか決め、削減額を決めなければおかしいとか、議員活動が低下する等という議論もあったが、私は、日常生活に支障をきたしている町民に対し議員として姿勢を示すことが、大事だと考える。平成18年頃の「財政難」に際し私どもは「議員報酬の削減」をし、その姿勢を示して

も考えると、議員報酬削減を財源にすることは、慎重にするべきであると思う。支援をするための財源は議員など特定の人に偏るべきではなく、広く財源を求めるべきであると考え、発議案には反対する。

大した額ではない。しかし、この状況の中で議員の一人として意思を示したい。わずかな財源であるが町には有効に使ってほしい。コロナ禍の状況を少しでも早く収束させるためにも議員全員が町民の声を聞いて何らかの役に立つ活動をしていきたい。よって発議案第1号には賛成する。

各常任委員会での審査結果

◎…委員長 ○…副委員長

総務常任委員会

※議会議務局、総務課、企画財政課、税務住民課、会計室、選挙管理委員会、監査委員、固定資産評価委員会、その他の事務についての審査を担当

委員 ◎地福／○御園生
江澤／齊藤
小早稲

	件名	審査の結果		
		賛成	反対	結果
議案第1号	酒々井町税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定について	4	0	原案可決
議案第2号	酒々井町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について	4	0	原案可決
議案第3号	酒々井町都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について	4	0	原案可決
議案第7号	酒々井町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	4	0	原案可決
議案第11号	令和2年度酒々井町一般会計補正予算（第2号） 委員会担当分野	4	0	原案可決

教育民生常任委員会

※住民協働課、健康福祉課、教育委員会についての審査を担当

委員 ◎川島／○白井
佐藤／内海
金塚／大石

	件名	審査の結果		
		賛成	反対	結果
議案第4号	酒々井町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	5	0	原案可決
議案第5号	酒々井町重度心身障害者の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	5	0	原案可決
議案第6号	酒々井町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	5	0	原案可決
議案第8号	酒々井町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	5	0	原案可決
議案第9号	酒々井町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について	5	0	原案可決
議案第11号	令和2年度酒々井町一般会計補正予算（第2号） 委員会担当分野	5	0	原案可決
議案第12号	令和2年度酒々井町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	5	0	原案可決

経済建設常任委員会

※経済環境課、まちづくり課、上下水道課、農業委員会についての審査を担当

委員 ◎須藤／○竹尾
高崎／越川
酒瀬川

	件名	審査の結果		
		賛成	反対	結果
議案第10号	酒々井町都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	4	0	原案可決
議案第11号	令和2年度酒々井町一般会計補正予算（第2号） 委員会担当分野	4	0	原案可決
議案第13号	令和2年度酒々井町下水道事業会計補正予算（第1号）	4	0	原案可決
議案第14号	酒々井町農業委員会委員の任命に係る認定農業者等の過半数要件の例外適用につき同意を求めることについて	4	0	原案同意

本会議での 議決結果

議案と議決結果

賛成・・○ 反対・・× 議長は採決に加わりません。

番号	件名	本会議の採決結果																
		採決結果	小早稲	白井	大石	酒瀬川	金塚	須藤	御園生	川島	齊藤	内海	佐藤	江澤議長	竹尾	地福	越川	高崎
1	酒々井町税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定について	可決 (賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
2	酒々井町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について	可決 (賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
3	酒々井町都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について	可決 (賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
4	酒々井町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決 (賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
5	酒々井町重度心身障害者の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決 (賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
6	酒々井町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決 (賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
7	酒々井町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	可決 (賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
8	酒々井町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決 (賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
9	酒々井町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決 (賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
10	酒々井町都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	可決 (賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
11	令和2年度酒々井町一般会計補正予算(第2号)	可決 (賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
12	令和2年度酒々井町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決 (賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
13	令和2年度酒々井町下水道事業会計補正予算(第1号)	可決 (賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
14	酒々井町農業委員会委員の任命に係る認定農業者等の過半数要件の例外適用につき同意を求めることについて	同意 (賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
15	工事請負契約の締結について (酒々井中学校屋内運動場大規模改修工事)	可決 (賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
16	酒々井町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(石渡潤一氏)	同意 (賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
17	酒々井町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(飯田隆男氏)	同意 (賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
18	酒々井町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(木我恭子氏)	同意 (賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
19	酒々井町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(京増孝一氏)	同意 (賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
20	酒々井町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(綿貫清氏)	同意 (賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
21	酒々井町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(石橋義弘氏)	同意 (賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
22	酒々井町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(宮田早苗氏)	同意 (賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
23	酒々井町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて(相京文夫氏)	同意 (賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
発議1	議会議員の議員報酬の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について(提出者 御園生浩士議員 他3名)	否決 (賛6・否9)	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	○	—	○	○	×	×

5月臨時会

公民館改修工事始まる

災害時の停電にも対応

令和2年5月臨時会で上程された議案は次のとおりです。

議案

【議案第1号・2号・3号】
税条例を専決処分により改正

納税者に不利益が生じないように、税条例の一部を専決処分により改正したことから、議会に承認を求めるもの。

内容は、未婚のひとり親に対する税制上措置及び寡婦(寡夫)控除の見直し、所有者不明土地等に係る固定資産税の課題への対応、軽量な葉巻たばこの課税方式の見直し、国民健康保険税の軽減世帯拡充等の改正。
 ※それぞれ全員賛成で承認



【議案第4号】
一般会計を増額補正

今回の補正は、「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」の国の補正予算に伴う特別定額給付金事業に要する経費及び、子育て世帯への臨時特別給付金支給事業に要する経費、酒々井町臨時子育て支援金事業の他、酒々井小学校用地購入費など、緊急を要する経費を計上するもの。さらに、継続費に100年安心して住めるまちづくりプラン業務委託料を追加するもの。
 ※全員賛成で可決

<一般会計補正予算額>

補正前	69億4,415万8千円
補正額	21億3,864万円
合計	90億8,279万8千円

【議案第5号】
中央公民館施設整備工事請負契約の締結

酒々井町中央公民館施設整備工事について一般競争入札を実施した結果、国井建設株式会社花落札し、同社と2億4,750万円で仮契約を締結したことから、規定により議会の議決を求めるものです。
 ※全員賛成で可決



8月より工事が始まる中央公民館

議案への賛成討論

【議案第1号】
 さまざまな生きづらさを解消する契機となることに期待し**賛成**

白井 則邦 議員

個人町民税について、未婚のひとり親に対する税制上の措置および寡婦控除の見直しが行われた。寡婦控除は、長らく未婚のひとり親には適用されず、そのため、課税所得や保育園の利用などについて、法律婚をしていない寡婦より、多くの負担を強いられてきた。結婚しないで子どもを産んだということに対して、国や自治体がペナルティを科していたのだ。

未婚のひとり親に対する差別を、当事者が粘り強い訴えてきた結果、ついに、未婚のひとり親に対しても、公平に、控除が適用されるようになった。

この制度改正が、経済的側面だけに止まらず、さまざま生きづらさを解消する契機となることを期待している。

議案と議決結果

賛成・○ 反対・× 議長は採決に加わりません。

番号	件名	本会議の採決結果																
		採決結果	小早稲	白井	大石	酒瀬川	金塚	須藤	御園生	川島	齊藤	内海	佐藤	江澤議長	竹尾	地福	越川	高崎
1	専決処分の承認を求めることについて(酒々井町税賦課徴収条例の一部改正)	承認(賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は採決に加わりません	○	○	○	○
2	専決処分の承認を求めることについて(酒々井町都市計画税条例の一部改正)	承認(賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	専決処分の承認を求めることについて(酒々井町国民健康保険税条例の一部改正)	承認(賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	令和2年度酒々井町一般会計補正予算(第1号)	可決(賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	工事請負契約の締結について(酒々井町中央公民館施設整備工事)	可決(賛15・否0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

熱中症予防×コロナ感染防止で「新しい生活様式」を健康に！

「新しい生活様式」とは：新型コロナウイルス感染防止の3つの基本である ①身体的距離の確保 ②マスクの着用 ③手洗いの実施や「3密(密集、密接、密閉)」を避ける等を取り入れた日常生活のこと。

注意 マスク着用により熱中症のリスクが高まります

マスクを着けると皮膚からの熱が逃げにくくなったり、気づかないうちに脱水になるなど、体温調節がしづらくなってしまいます。

暑さを避け、水分を摂るなどの「熱中症予防」と、マスク、換気などの「新しい生活様式」を両立させましょう。

新型コロナウイルス感染症に関する情報
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html



熱中症に関する詳しい情報
<https://www.wbgt.env.go.jp/>



環境省 熱中症予防×コロナ感染防止で「新しい生活様式」を健康に！を加工して作成



講師の加藤幸雄氏

地方分権が推進される中、町議会でも議会改革を積極的に進めるため、議会基本条例の制定に向けた協議・検討を進めています。

7月16日には、元全国市議会議長会事務局調査広報部長の加藤幸雄氏をお招きし、「議会基本条例の制定に向けて」と題して研修会を開催しました。

加藤氏から、議会に関する法体系の整備や議会改革の可視化など条例制定の意義や先進議会の取り組み事例が紹介されました。

町議会では、条例制定に向けて引き続き協議・検討を進めていきます。

議会基本条例制定に向けて 議員研修会を開催



活発な意見交換も行われました

議会傍聴について

役場中央庁舎耐震補強等改修工事に伴い、当分の間、議場は分庁舎2階第2多目的室に移転します。

また、新型コロナウイルス感染症予防対策として、本会議場内で傍聴できる人数を7人と制限させていただきます。

傍聴を希望される方は、マスクの着用や手洗いなど感染症予防対策へのご協力をお願いします。

9月定例会のお知らせ

次の定例会は、9月2日に開催する予定で会期は、8月26日に開催予定の議会運営委員会で決まります。会期が決まりましたら、ホームページやポスターでお知らせします。

詳細は議会事務局にお問い合わせください。

☎ (496) 1171
 (内線271、272)



編集にあたって

新型コロナウイルス感染症により、みなさまの生活にも、多くの影響が生じていると思います。議会も、皆さまの生活が守れるように、必要な新型コロナウイルス経済対策を迅速に可決成立するなど、町と連携してしっかりと対応して参ります。

- 委員長 齊藤 博
- 副委員長 大石 法子
- 委員 須藤 伸次
- 委員 酒瀬川 芳子
- 委員 白井 則邦
- 委員 小早稲美穂